

NEWS RELEASE

No. 23-2

2023年5月22日

(公財)損害保険事業総合研究所

調査報告書「諸外国における自然災害による被害の縮小や保険普及に向けた取組の現状、課題、対策」を発刊しました

公益財団法人 損害保険事業総合研究所（理事長 堀真）は、このたび、調査報告書「諸外国における自然災害による被害の縮小や保険普及に向けた取組の現状、課題、対策」を発刊しました。

地球温暖化に伴う気候変動の影響により、自然災害が頻発するとともに、その規模が甚大化し、世界各地で大きな損害が発生しています。

こうした中、海外の途上国・地域では、公的保険制度が未発達である、あるいは民間の損害保険商品が十分に普及していないなどの理由により、災害発生時の経済損失に対する保険による補償割合が低い状況が多く見られます。また、保険制度が整備されている先進諸国においても、近年の自然災害の激甚化等に伴い、経済損失と保険による補償との差の拡大が懸念されています。

本調査報告書では、このような状況を踏まえて、諸外国における補償ギャップの現状および課題、政府・保険監督当局、保険業界団体、および保険会社等による補償拡充に向けた取組、および防災・減災に向けた取組、ならびに補償ギャップ縮小に向けて取り組んでいる国際機関・国際イニシアチブ等の活動内容について報告しています。

本調査報告書（A4判 347 ページ）の購入を希望される方には、在庫がある限り実費（税込 3,630 円＋送料無料）で頒布いたします。

購入方法については、当研究所ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sonposoken.or.jp/publication>

※テレワーク実施中のため、商品の発送には 1 週間から 10 日程度、お時間を頂戴します。ご了承いただきたくお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2 - 9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所
研究部（担当：浦上）

Eメール：kenkyubu3@sonposoken.or.jp

ご購入に関するお問い合わせ先

企画総務部

Eメール：so-mu@sonposoken.or.jp

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配付しております。

別紙

(公財) 損害保険事業総合研究所作成の調査報告書
「諸外国における自然災害による被害の縮小や保険普及に
向けた取組の現状、課題、対策」の概要

<概要>

- 作成年月 2023 年 3 月
- 定価 3,630 円 (税込、送料無料)

<掲載項目>

はじめに

第 I 章 調査概要

第 II 章 自然災害における補償ギャップの現状とわが国の状況

第 III 章 補償ギャップ縮小に向けた国際機関・国際イニシアチブの取組

第 IV 章 補償ギャップ縮小に向けた諸外国の取組

参考資料

以上